



令和3年8月前線による吉野川の出水状況 ～早明浦ダム洪水調節により治水効果を発揮しました～

○吉野川水系では、洪水に備え3ダム(早明浦ダム・富郷ダム・新宮ダム)で事前放流を実施。早明浦ダムでは、2度にわたり洪水調節を実施しました。

連日の降雨状況：

- 令和3年8月前線における8月12日3時から8月20日9時までの流域平均総雨量は、早明浦ダム上流域で595.6mm、吉野川上流域(池田ダム上流域)で569.7mmを記録しました。

8月19日(木) 4時からの洪水調節効果：

- 早明浦ダムでは、事前放流により貯水位を通常より約1m低下させて洪水調節を実施し、早明浦ダム下流の本山橋(本山町)地点で約**1.1m**水位を低下させた¹⁾と推定されます。

8月20日(金) 3時からの洪水調節効果：

- 早明浦ダムでは、洪水調節を実施し、早明浦ダム下流の本山橋(本山町)地点で約**1.0m**水位を低下させた²⁾と推定されます。



ダムによる洪水調節
→ 下流域の洪水被害の軽減



多数の関係機関と連携
→ 効果的な洪水対応



リアルタイムな雨量やダム情報を提供
→ 洪水被害の軽減



※本資料における数値は現時点の速報値であり、今後修正する可能性があります。

令和3年8月23日

問い合わせ先

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所

TEL 0883-72-3000(代表)

ダム統合管理担当： 副所長 片井 良英(内線204)

○管理課長 石川 洋(内線331)

独立行政法人水資源機構 池田総合管理所

TEL 0883-72-2050(代表)

ダム操作担当：○第一管理課長 竹内 宏隆(内線331)

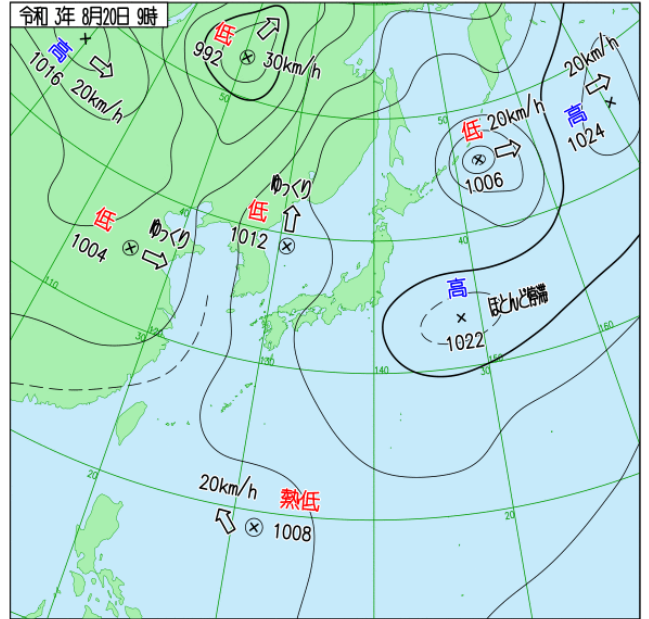
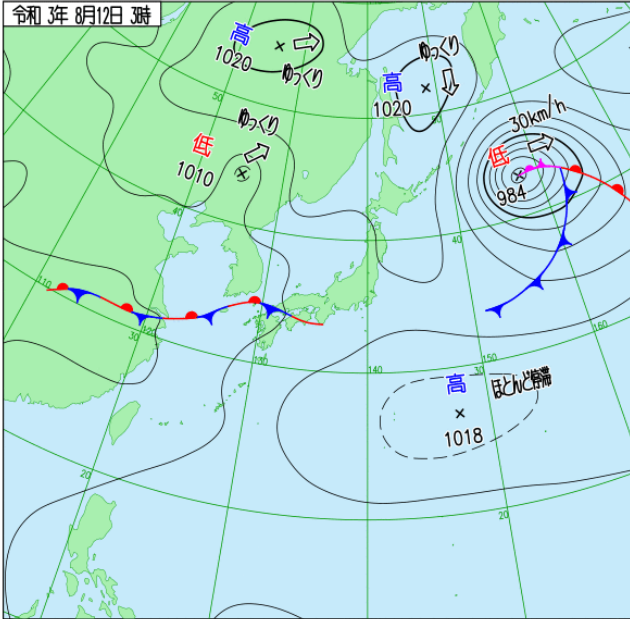
○:主たる問い合わせ先

気象概況

～令和3年8月 前線による大雨の状況～

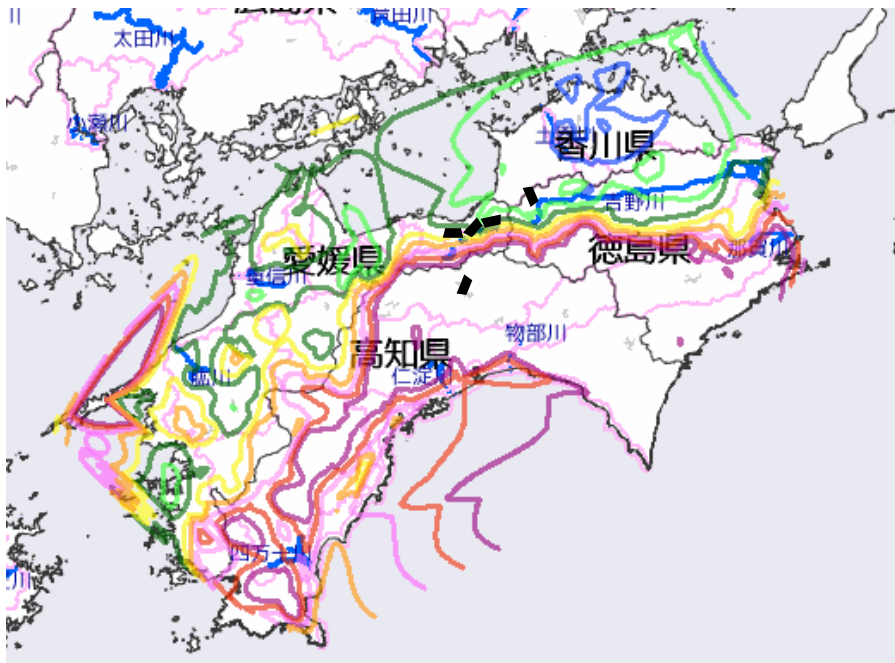
○華中から伸びる前線やその後の不安定な大気の影響により日本の各地で大雨が続きました。

○この影響により、8月12日3時から8月20日9時までの流域平均総雨量は、早明浦ダム上流域で595.6mm(8月平年値:482.3mm)、吉野川上流域(池田ダム上流域)で569.7mm(8月平年値:386.2mm)を記録しました。これは、例年8月期、1ヶ月分の降雨量の約1.2～1.5倍に相当します。



8月12日3時 天気図(気象庁HPより)

8月20日9時 天気図(気象庁HPより)



8月12日3時～8月20日9時の累計雨量分布

等雨量曲線 [mm]

- 500
- 450
- 400
- 350
- 300
- 250
- 200
- 150
- 100
- 50

▲ . . . 吉野川ダム群
(池田ダム、早明浦ダム、富郷ダム、柳瀬ダム、新宮ダム)

さめうら 早明浦ダムの洪水貯留効果

○8月19日の降雨に対して、早明浦ダムでは**最大流入量毎秒1736立方メートル**の洪水に対して、下流に流す水の量を**毎秒787立方メートル抑えること**で、ダム下流の本山橋地点で**約1.1m**の水位を低下させたと推定されます。

○8月20日の降雨に対して、早明浦ダムでは**最大流入量毎秒1815立方メートル**の洪水に対して、下流に流す水の量を**毎秒711立方メートル抑えること**で、ダム下流の本山橋地点で**約1.0m**の水位を低下させたと推定されます。

